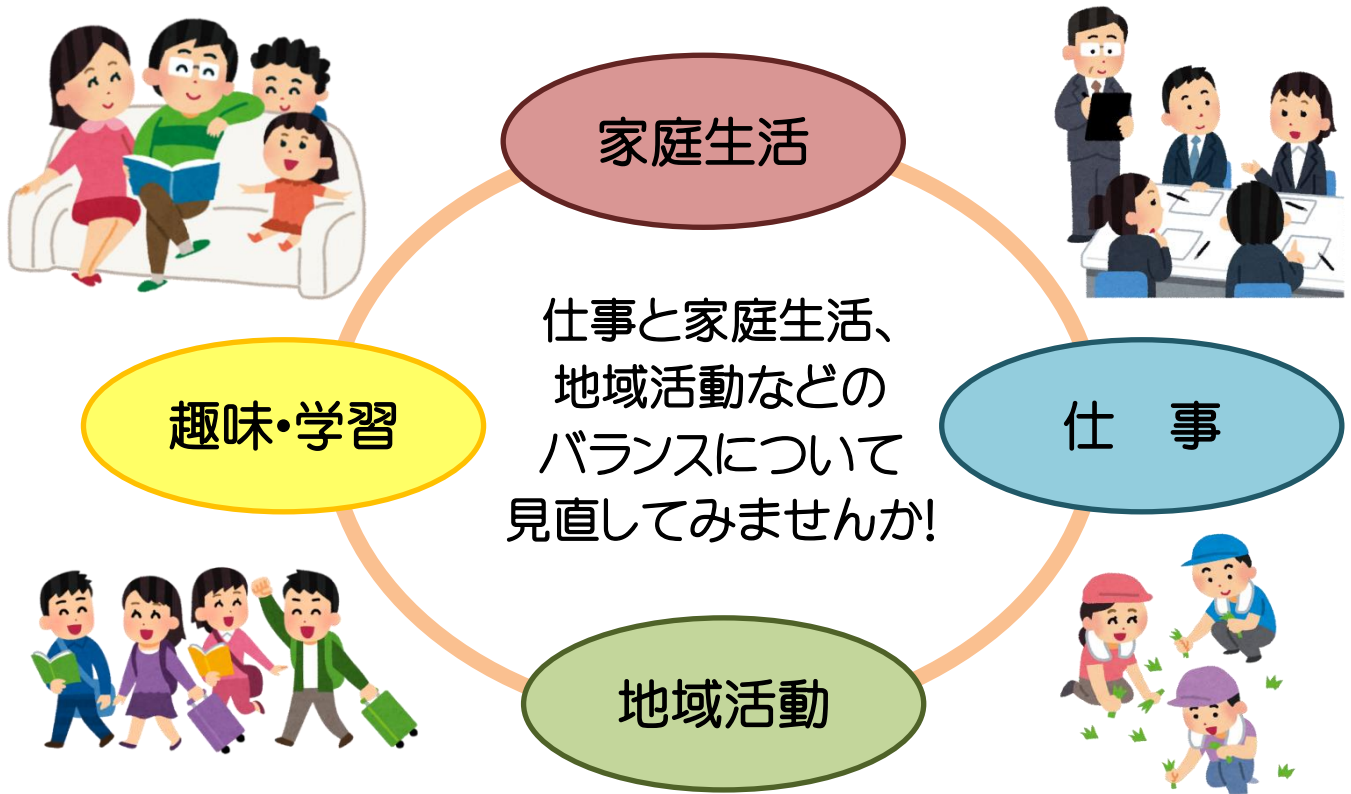


ワーク・ライフ・バランスの実現のために

ワーク・ライフ・バランスとは、「仕事と生活の調和」という意味です。
仕事、家庭生活、地域活動、個人の自己啓発など、様々な活動を自分の
希望するバランスで実現できる状態のことです。



第2次小城市男女共同参画プラン～さくらプラン～（平成29年3月策定）

男女がともに認めあい、支えあい、希望あふれる小城市をめざして

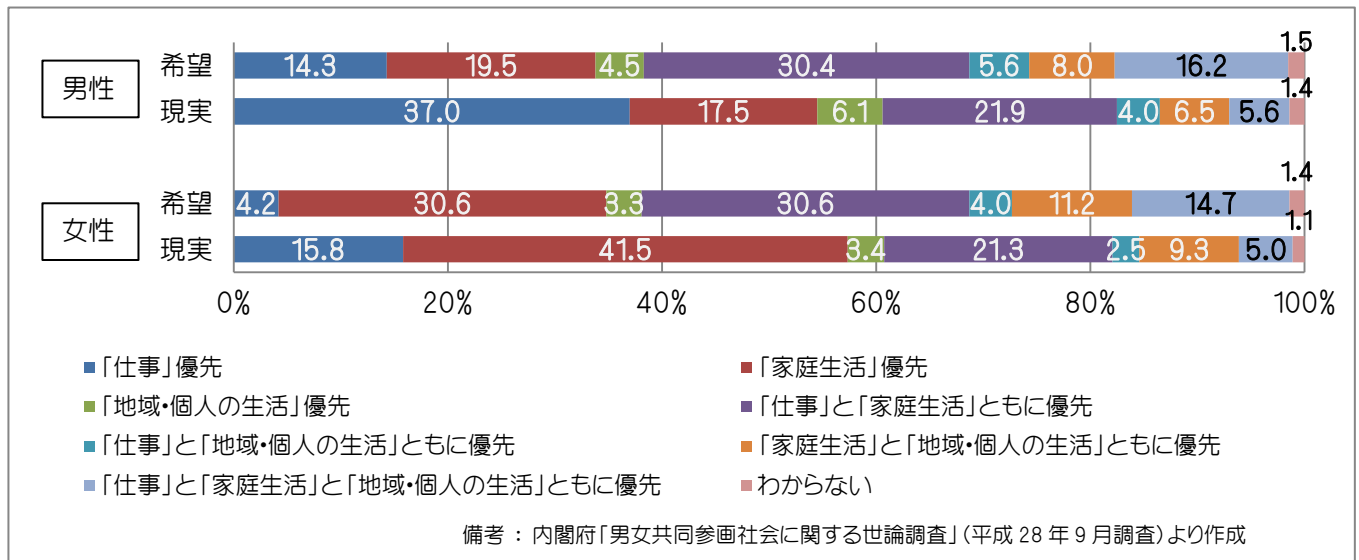
小城市では、平成29年度（2017年度）から平成33年度（2021年度）までの5年間を計画期間とする、第2次小城市男女共同参画プラン（さくらプラン）を策定しています。

性別にかかわらず誰もがその能力を発揮し、個性に応じた生き方ができるようお互いの立場を理解し、認め合い、支えあう地域社会づくりが求められています。そのためには、市民、事業者、行政がそれぞれの責務を自覚し、家庭・地域・学校・職場など、あらゆる場面でコミュニケーションを図りながら、互いが協働して男女共同参画社会の実現に取り組むことが必要です。

プランの基本目標の一つ『仕事と生活の調和が実現できる環境づくり』は「女性の活躍推進計画」に位置付け、「女性の活躍推進と男性の意識改革」、「ワーク・ライフ・バランスの推進」、「働く場における男女共同参画の推進」に取り組んでいきます。

ワーク・ライフ・バランスの希望と現実

男性、女性ともに、「仕事と家庭生活をともに優先したい」と希望する人の割合が高くなっていますが、現実には特に男性で、「仕事を優先している」人の割合が高くなっています。



第 11 回小城市男女共同参画フォーラムを開催しました

～実例に学ぶ！本気で進める！～ **ワークライフバランスのススメ！**

日時：平成 29 年 12 月 3 日（日） 13 時 30 分～16 時

場所：ゆめぶらっと小城市 天山ホール

プログラム：

講演 演題 「ワークとライフを豊かに生きる？今こそ働き方改革？」

講師 株式会社アテンド代表取締役社長 福成有美さん

パネルディスカッション

テーマ 「ワークライフバランスで仕事と暮らし方が変わる」

コーディネーター 福成有美さん

パネリスト 株式会社竹下製菓代表取締役社長 竹下真由 さん

医療法人ひらまつ病院企画部部长 江副千鶴子さん

株式会社マツダ営業主任 川崎祐樹 さん

講演で講師の福成さんは、『ワーク・ライフ・バランス』とは、「仕事の時間とプライベートの時間を分配すること」、「ワーク(仕事)とライフ(家庭や生活)のいずれかを犠牲にする」といったものではなく、**個人の働き方や企業の制度を見直すことで、ワークもライフもより充実したものにするという考え**方と話されていました。

パネルディスカッションでは、市内で活躍されている3名をパネリストにお迎えし、それぞれの勤務先での男女共同参画、ワーク・ライフ・バランスへの取り組み状況をお話しいただくとともに、家庭内男女共同参画についても熱く語っていただきました。



男女がともに認めあい、支えあい、希望あふれる小城市をめざして

小城市役所 総務部 企画政策課 〒845-8511 小城市三日月町長神田 2312 番地 2

TEL : 0952-37-6115 FAX : 0952-37-6163 E-mail : kikaku@city.ogi.lg.jp

平成 30 年 1 月 発行